

2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月11日
株式会社 きもと

2009年3月期
【 第2四半期決算概要 】

代表取締役社長 丸山 良克

2009年3月期 上期 トピックス

1. 機能性フィルムの製造設備増設に着工
(9月9日起工式 三重第4工場敷地内)
2. 広島支店および沖縄営業所を9月30日付で閉鎖
3. 自己株式30万株取得(11月12日～12月12日)
株主還元の充実を図るとともに、資本効率の
向上に資するため

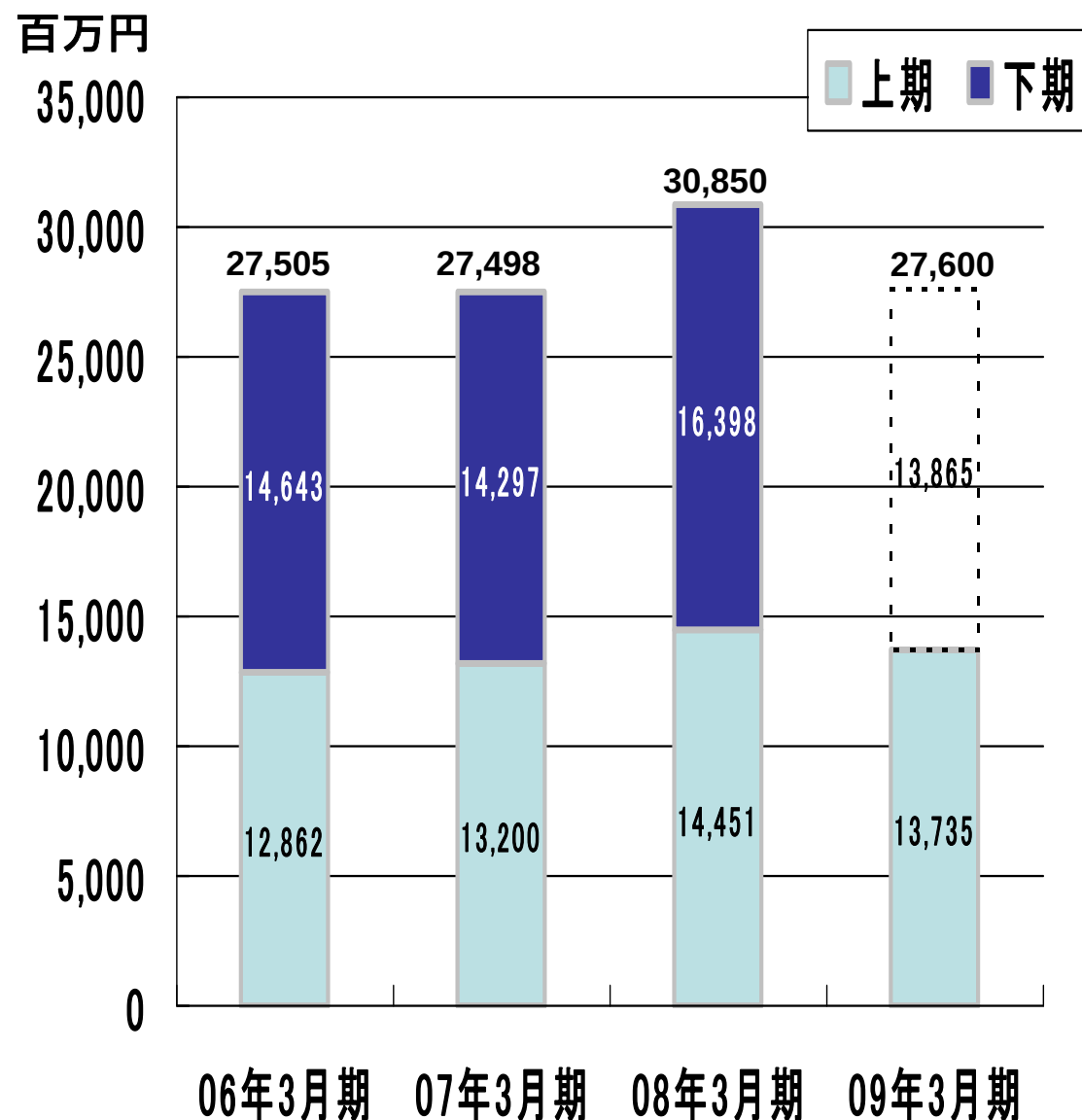
連結 業績サマリー

(単位: 百万円)

	当期 08年4月～9月	前期 07年4月～9月	増減	
売上高	13,735	14,451	▲716	▲5.0%
営業利益	713	1,439	▲725	▲50.4%
経常利益	837	1,509	▲671	▲44.5%
当期純利益	416	916	▲500	▲54.6%

- 液晶部材用拡散フィルムの出荷量は前年並みを維持するものの販売単価の下落により売上減少
- ハードコートフィルムの売上が微増にとどまり予算に大幅未達
- 減価償却費等の固定費増加を補うことができず利益が減少

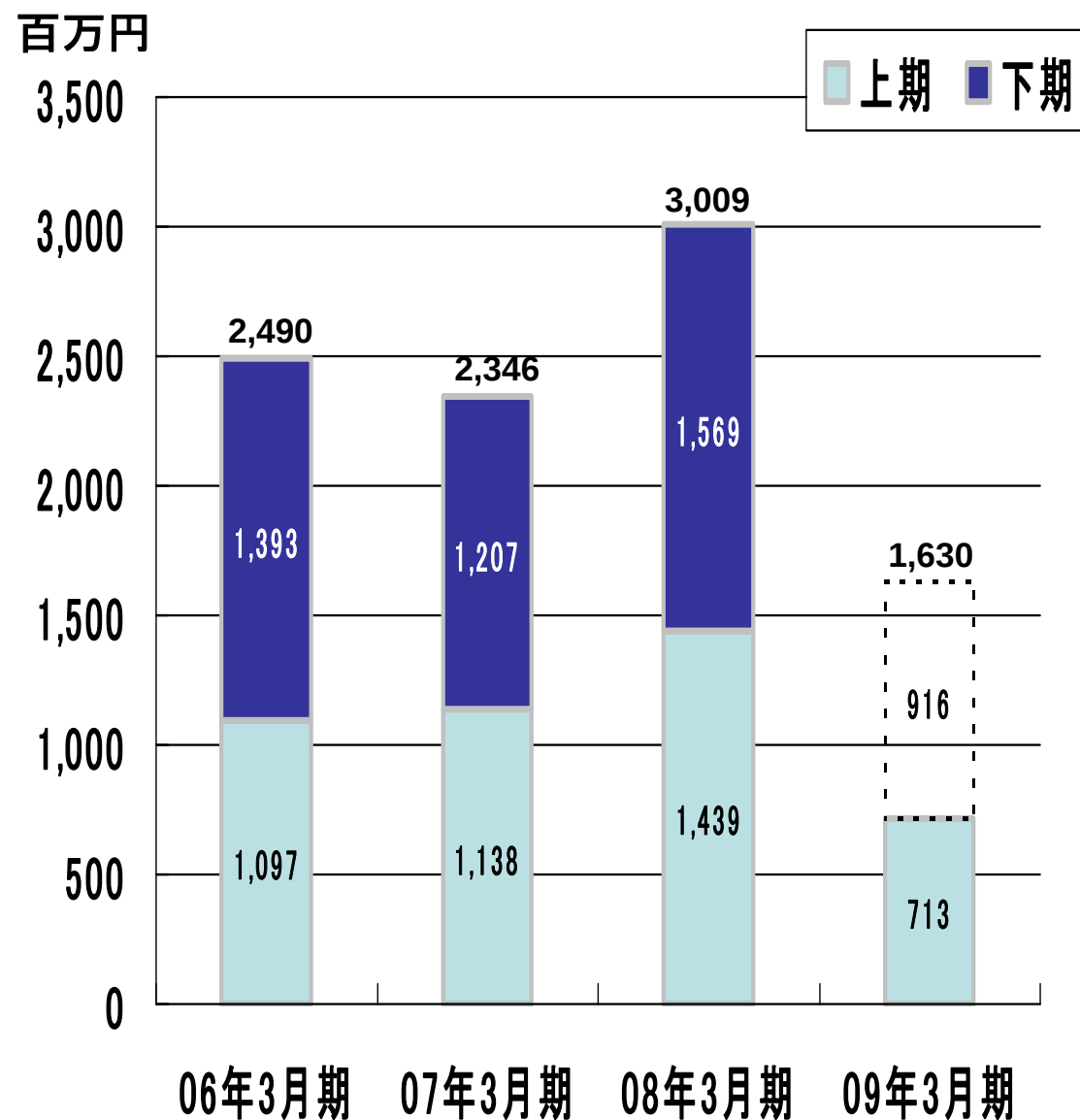
連結 売上高推移



業績比較

- 当期上期
13,735百万円
- 前年同期比
716百万円減 (▲5.0%)
- 通期予想
27,600百万円
- 前年同期比
3,250百万円減 (▲10.5%)

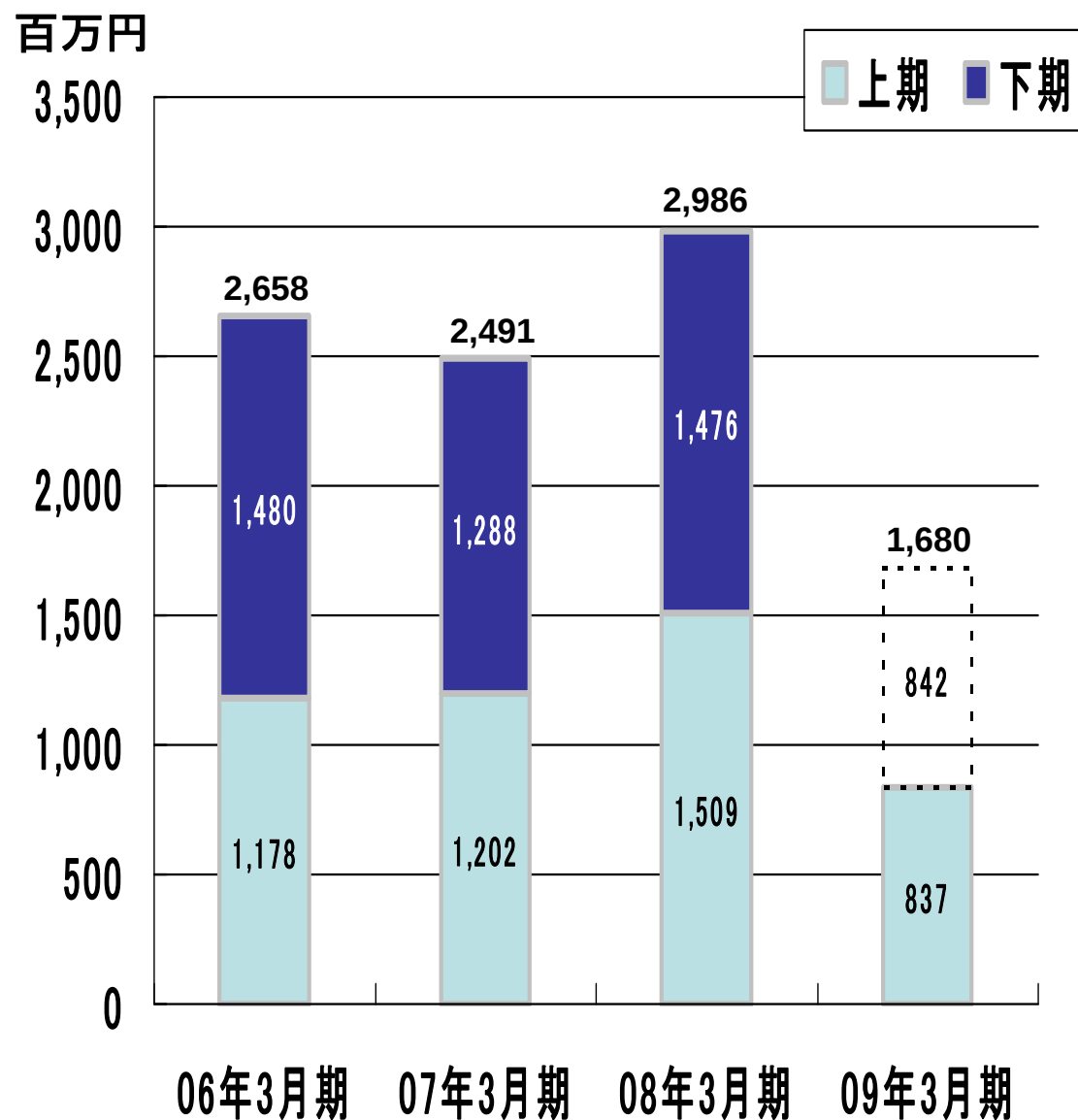
連結 営業利益推移



業績比較

- 当期上期
713百万円
- 前年同期比
725百万円減 (▲50.4%)
- 通期予想
1630百万円
- 前年同期比
1,379百万円減 (▲45.8%)

連結 経常利益推移



業績比較

● 当期上期

837百万円

● 前年同期比

671百万円減 (▲44.5%)

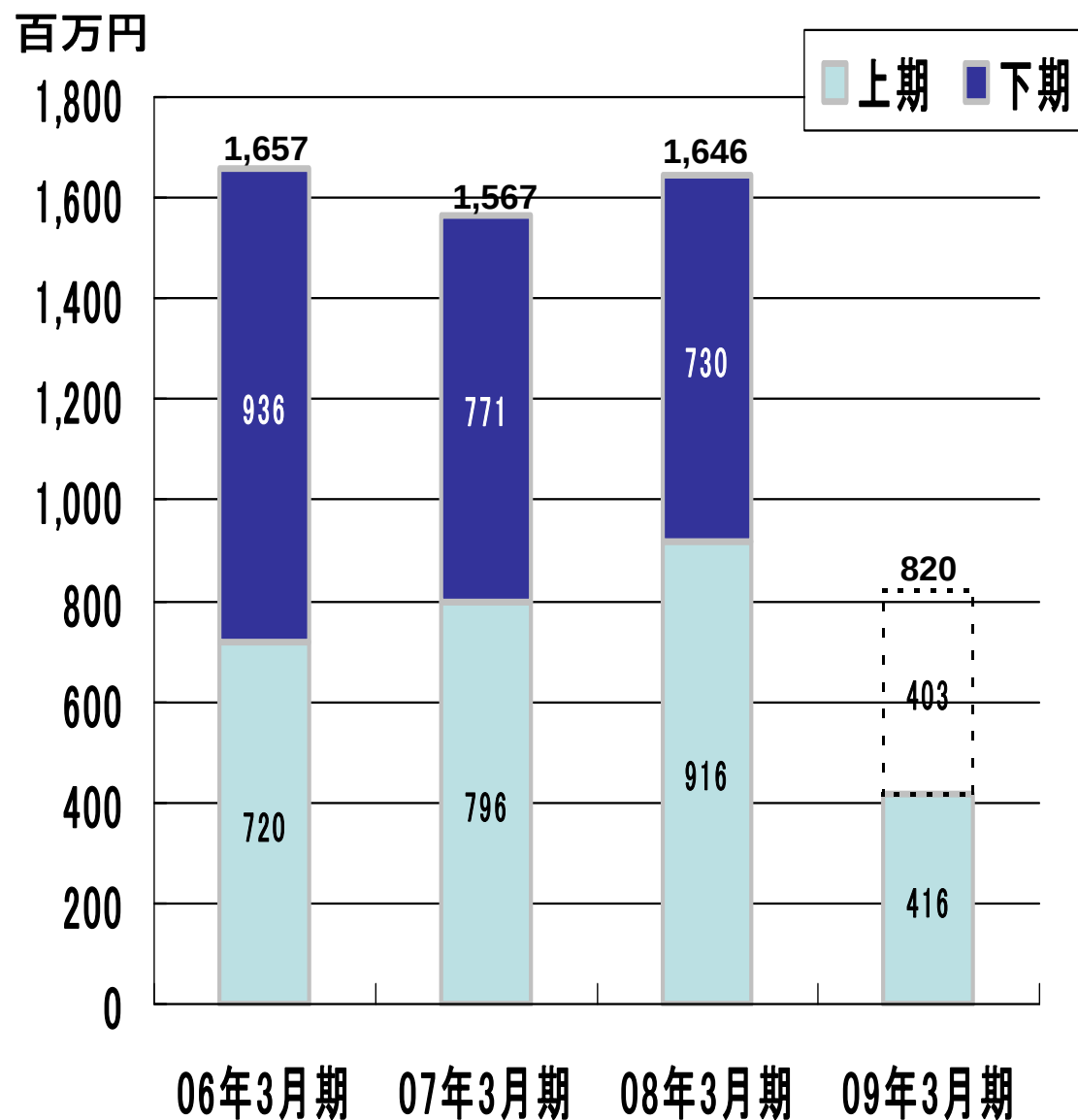
● 通期予想

1,680百万円

● 前年同期比

1,306百万円減 (▲43.7%)

連結 当期純利益推移



業績比較

● 当期上期

416百万円

● 前年同期比

500百万円減 (▲54.6%)

● 通期予想

820百万円

● 前年同期比

826百万円減 (▲50.2%)

キャッシュ・フロー計算書

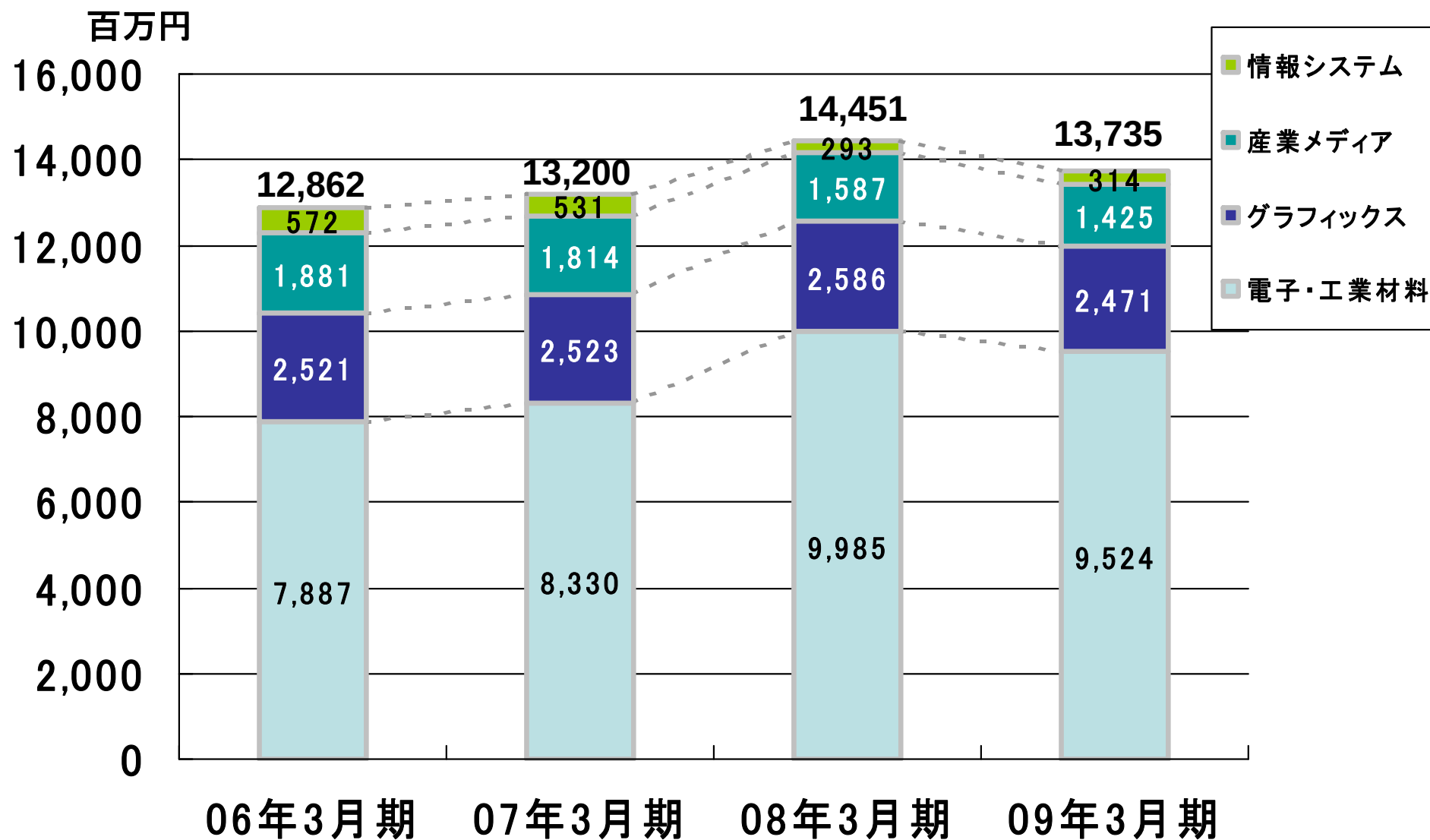
(単位: 百万円)

	第46期 (06年3月期)	第47期 (07年3月期)	第48期 (08年3月期)	第49期 (09年3月期)
営業C/F	▲ 8	1,580	1,424	1,544
投資C/F	▲ 509	▲ 514	▲ 977	▲ 783
財務C/F	39	▲ 414	▲ 699	▲ 313
現金等有高	6,897	7,427	7,133	5,974

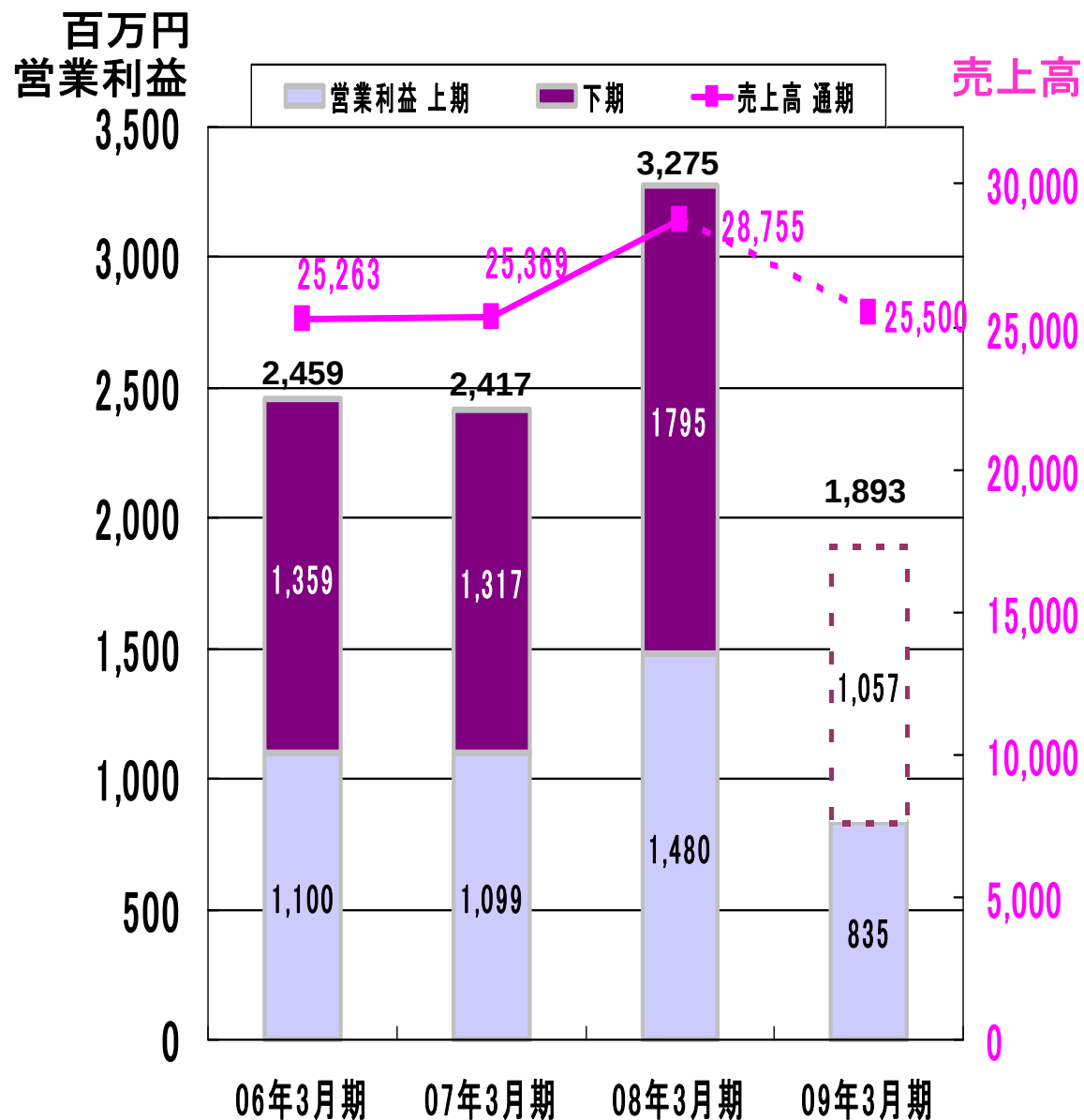
主な支払項目

- | | | | |
|--------|-----------|------------|-------------|
| ①法人税等 | 831百万円(営) | ②有形固定資産の取得 | 1,010百万円(投) |
| ③社債の償還 | 137百万円(財) | ④配当金の支払 | 215百万円(財) |

連結 事業別 上期売上高推移



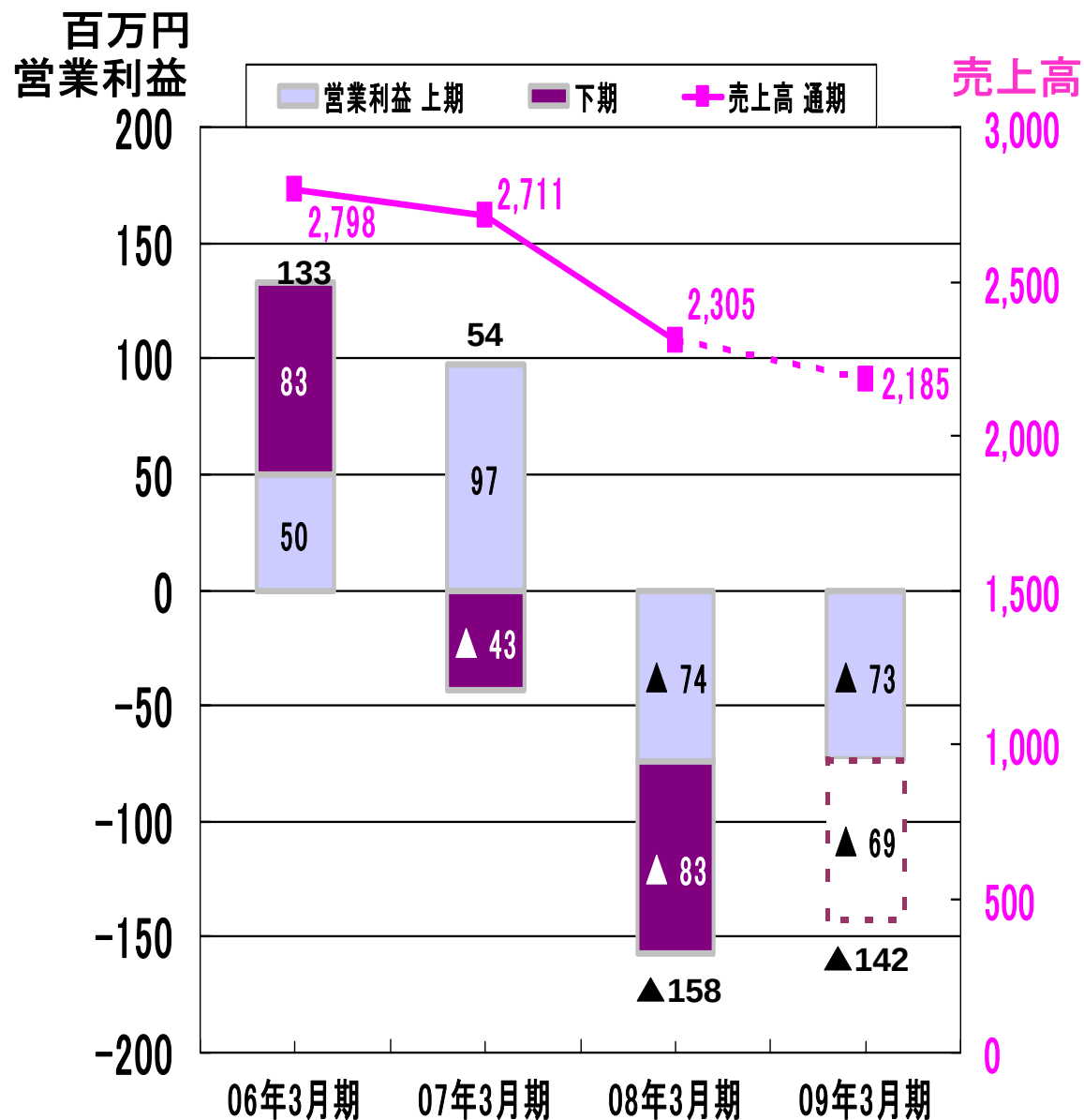
連結 所在地別(日本) 売上高営業利益推移



業績比較

- 当期上期営業利益
835百万円
- 前年同期比
645百万円減(▲43.6%)
- 当期上期売上高
12,552百万円
- 前年同期比
767百万円減(▲5.8%)

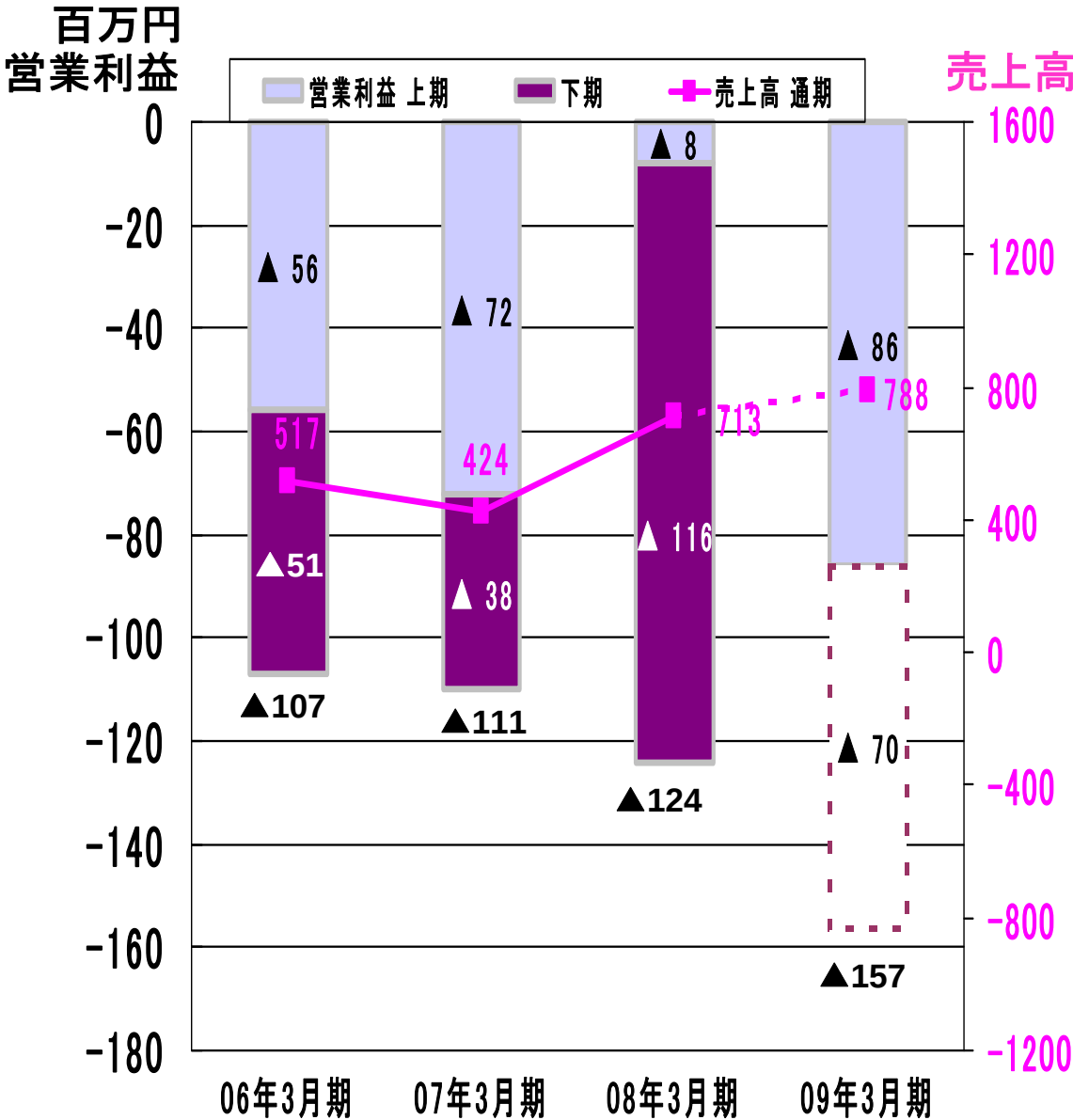
連結 所在地別(北米) 売上高営業利益推移



業績比較

- 当期上期営業損失
73百万円
- 前年同期比
1百万円減(▲2.2%)
- 当期上期売上高
1,061百万円
- 前年同期比
60百万円減(▲5.4%)

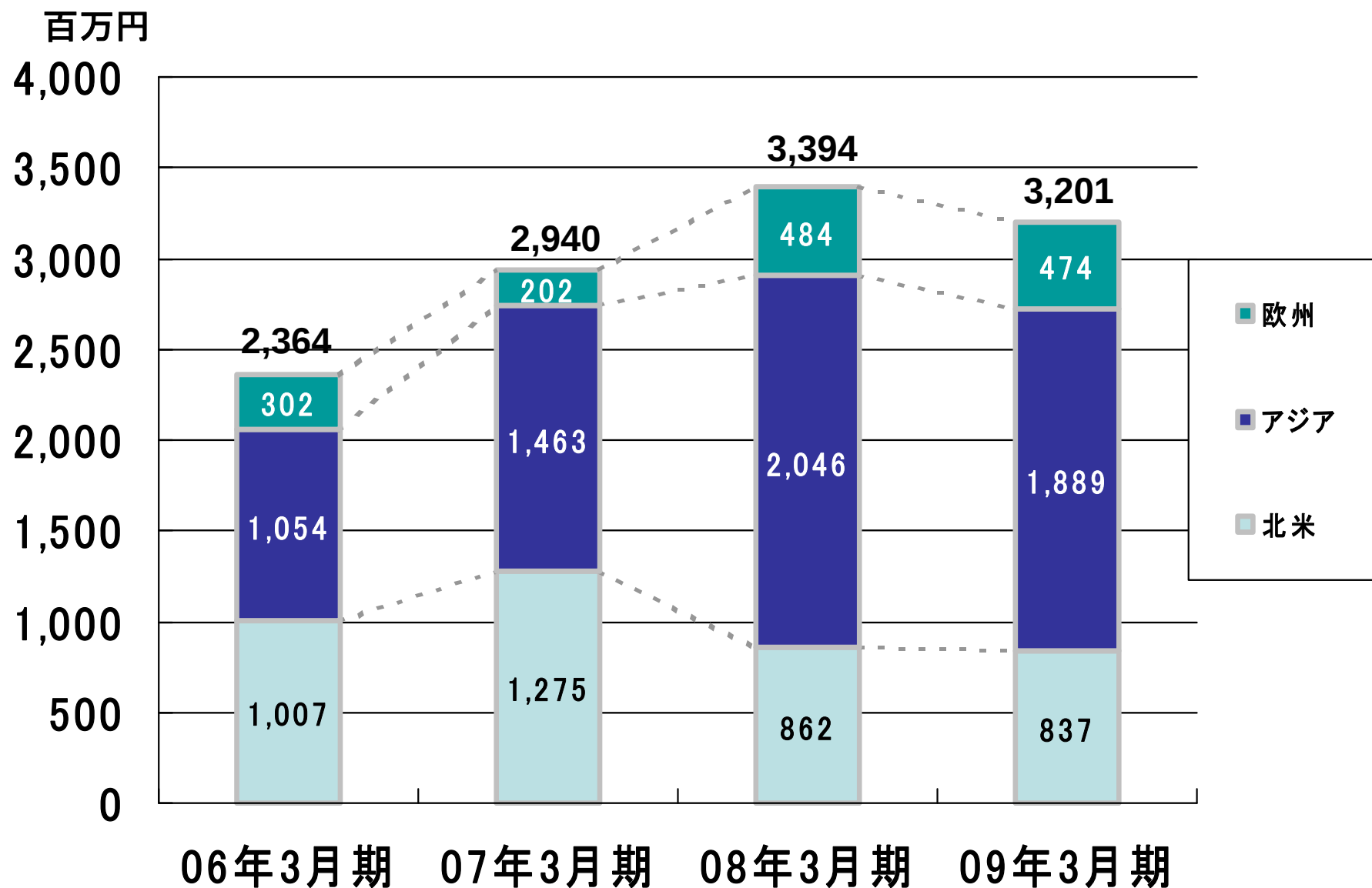
連結 所在地別(欧州) 売上高営業利益推移



業績比較

- 当期上期営業損失
86百万円
- 前年同期比
80百万円増
- 当期上期売上高
451百万円
- 前年同期比
100百万円増(28.5%増)

連結 上期 海外売上高推移

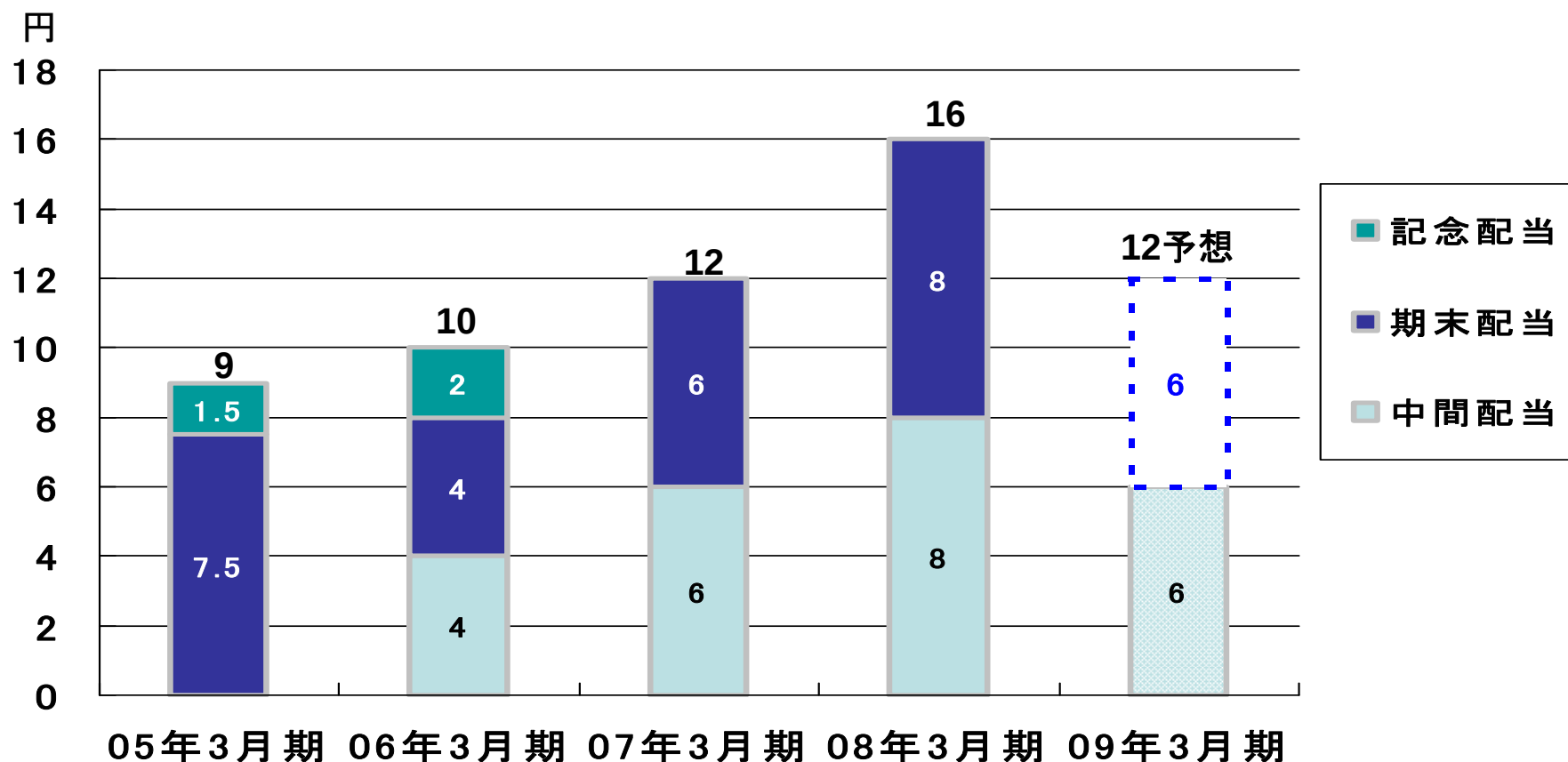


株主還元

上期配当：1株につき6円

●通期配当予想12円

●通期連結配当性向予想39.5%（前年実績26.3%）



※07年3月期中間以前の配当金は株式分割後、調整済みの数値を記載しています。

株主還元

第48期に引き続き自己株式の取得を決定

- 取得予定株式数 30万株
(発行済株式総数に対する割合1.10%)
- 取得予定総額 150百万円
- 取得期間 08年11月12日～08年12月12日
- 取得方法 東京証券取引所における市場買付

連結 通期見通し

(単位:百万円)

	当期予想 08年4月～09年3月	前期実績 07年4月～08年3月	増減	
売上高	27,600	30,850	▲3,250	▲10.5%
営業利益	1,630	3,009	▲1,379	▲45.8%
経常利益	1,680	2,986	▲1,306	▲43.7%
当期純利益	820	1,646	▲826	▲50.2%

連結 事業別売上高 通期見通し

(単位:百万円)

	当期予想 08年4月～09年3月	前期実績 07年4月～08年3月	増減	
電子・工業材料	18,600	20,940	▲2,340	▲11.2%
グラフィックス	5,300	5,404	▲104	▲1.9%
産業メディア	2,600	3,273	▲673	▲20.6%
情報システム	1,100	1,231	▲131	▲10.7%

2009年3月期 下期営業計画

常務取締役 営業本部長
武田 詔一

2009年3月期事業部門別売上予想

(単位:百万円)

	2008年 3月実績	2009年 3月期予想	増減率
機能性フィルム事業部門	29,618	26,500	▲10.5%
電子・工業材料	20,940	18,600	▲11.2%
グラフィックス	5,404	5,300	▲1.9%
産業メディア	3,273	2,600	▲20.6%
情報システム事業部門	1,231	1,100	▲10.7%
合 計	30,850	27,600	▲10.5%

電子・工業材料事業

通期売上予想 186億円(上期実績 9,524百万円)

* 液晶用フィルム

- ★ コスト対応で出荷量維持
- ★ TV向けから中小型向けへの販売強化

* ハードコートフィルム

- ★ タッチパネル市場のトレンドには変化なく
前年並みの売上を見込む
- ★ 製品ラインナップの強化／営業力の強化

* デジタルカメラ用光学フィルム

- ★ 中国市場に注力し売上120%を見込む

電子・工業材料事業

* 海外営業の強化

- ★ 上海における営業基盤の拡充
- ★ ポーランドでの加工量の拡大
- ★ 国際部による海外子会社支援強化

グラフィックス事業

通期売上予想 53億円(上期実績 2,471百万円)

＊ インクジェットビジネスへの集中

★次世代ダイレクト刷版システム(インクジェットCTP)

2008年5月29日～6月11日 DRUPA(デュッセルドルフ)出展

2008年10月26日～29日 Graph EXPO(シカゴ)出展

2009年2月 アメリカ市場で販売開始予定

産業メディア事業

通期売上予想 26億円(上期実績 1,425百万円)

* 地球温暖化対策への提案

省エネ、エコ、安心安全対策製品等のラインアップ強化

★新製品(セルフクリーニング＋遮熱＋飛散防止フィルム)

ショッピングモール(トップライト)、高齢者福祉施設

★セルフクリーニングフィルム

高速道路遮音板用の大型物件を受注

情報システム事業

通期売上予想 11億円(上期実績 314百万円)

＊黒字化を見込む

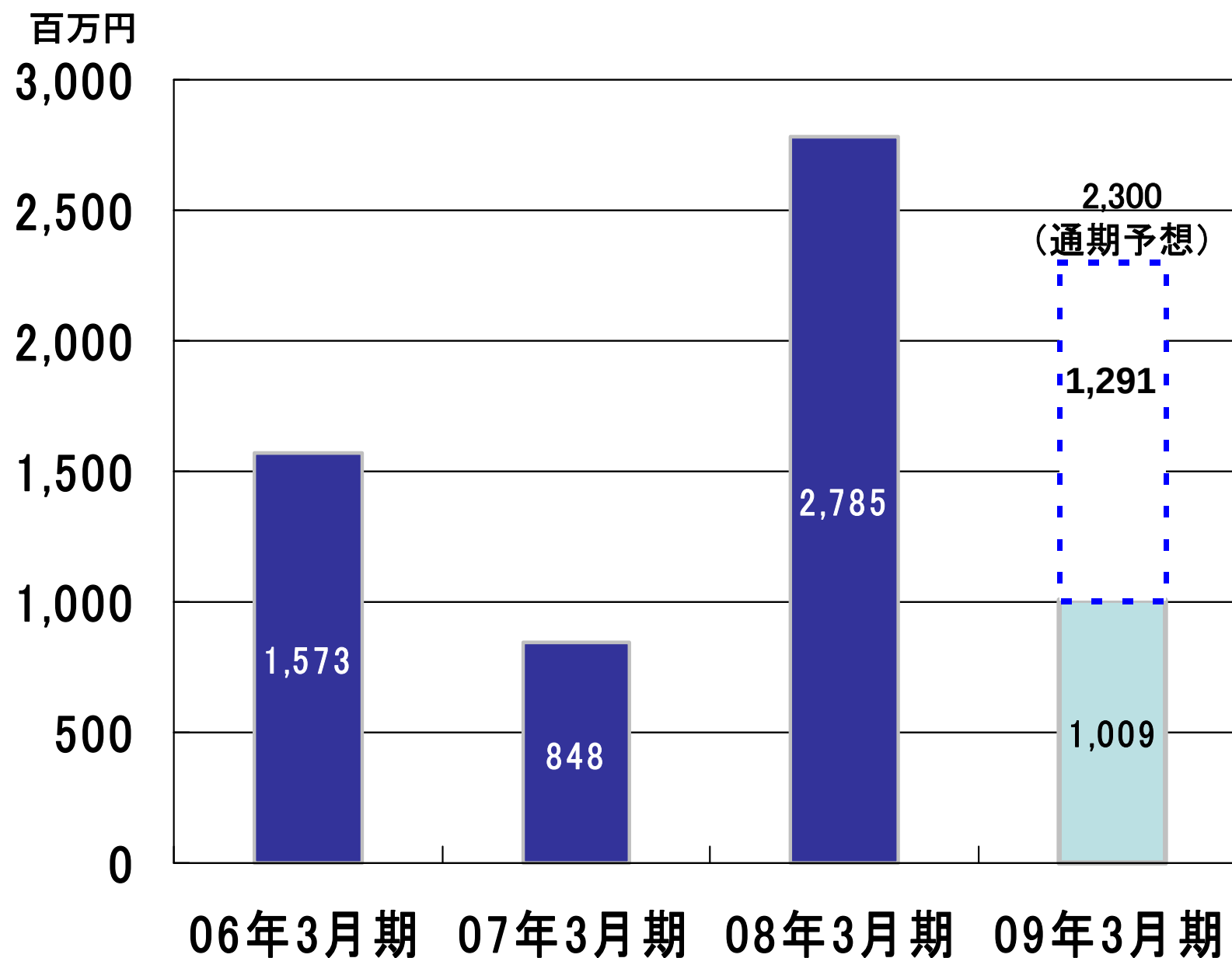
＊新規ビジネスの立上げ(民需)

★ 4Dシステム(地形立体投影システム)

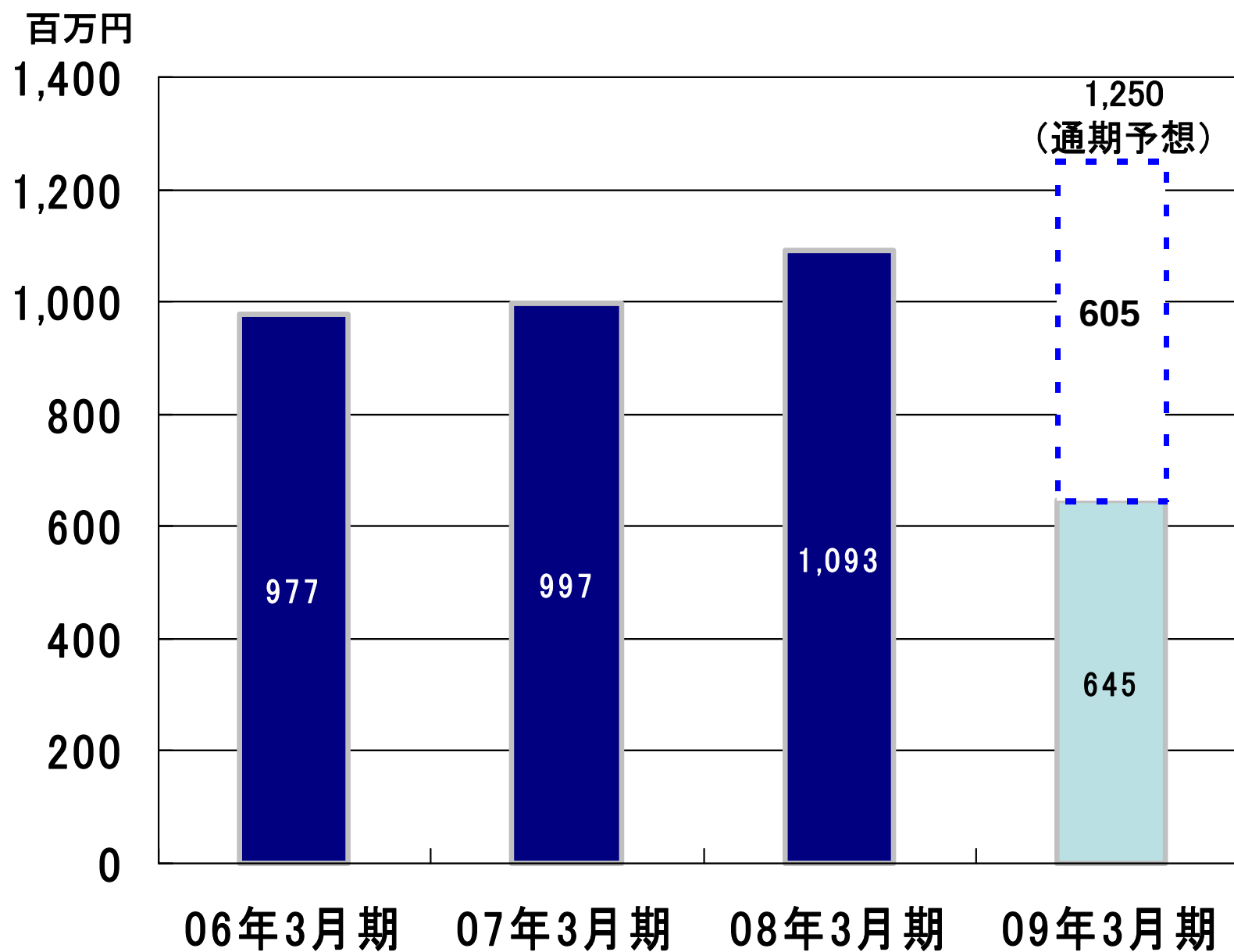
★ ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)

参 考 デ ー タ

連結 設備投資

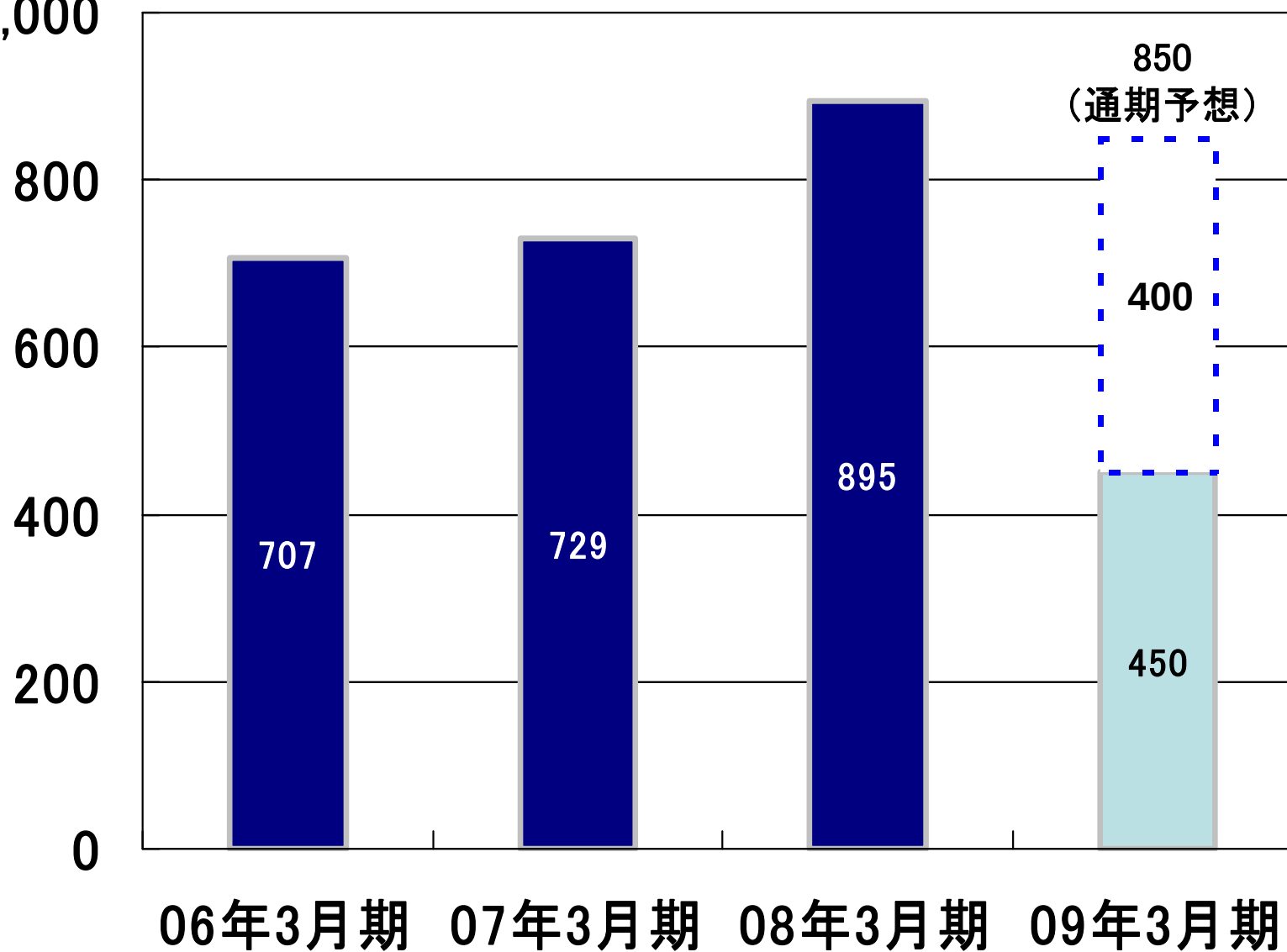


連結 減価償却費



連結 研究開発費

百万円
1,000



【業績予想等に関する注意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する計画・見通しに基づく予測であります。多様な不確定要因により実際の業績が記載の予想値と大幅に異なる可能性があります。